



2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年8月6日

上場会社名 株式会社タクマ 上場取引所 東
コード番号 6013 URL <https://www.takuma.co.jp/>
代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 南條 博昭
問合せ先責任者(役職名) 経営企画本部 (氏名) 小林 寛幸 (TEL) 06-6483-2602
広報・IR部長
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第1四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	32,327	8.4	1,869	63.6	2,234	45.3	2,096	123.8
2024年3月期第1四半期	29,821	△3.6	1,142	△47.9	1,538	△39.4	936	△45.9

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 2,745百万円(0.6%) 2024年3月期第1四半期 2,728百万円(46.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	26.26	—
2024年3月期第1四半期	11.71	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第1四半期	185,351	110,629	59.3
2024年3月期	191,180	111,000	57.7

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 109,942百万円 2024年3月期 110,341百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	24.00	—	24.00	48.00
2025年3月期	—	—	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	28.00	—	28.00	56.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	143,000	△4.1	11,200	9.5	12,000	7.5	8,800	0.5	111.81

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は、2024年5月14日開催の取締役会において、自己株式の取得及び消却について決議いたしました。2025年3月期の連結業績予想における「1株当たり当期純利益」については、当該自己株式の取得及び消却の影響を考慮しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

詳細は、添付資料の10ページ「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2025年3月期1Q	83,000,000株	2024年3月期	83,000,000株
2025年3月期1Q	3,701,041株	2024年3月期	2,978,525株
2025年3月期1Q	79,807,600株	2024年3月期1Q	79,952,176株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料の5ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	5
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	5
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	10
(セグメント情報等の注記)	11
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	11
3. 予想補足資料	12
(1) セグメント別連結業績予想	12
(2) 連結設備投資額、減価償却費及び研究開発費予想	12
4. 補足資料	13
環境・エネルギー(国内)事業の内訳	13

1. 経営成績等の概況

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

(単位：百万円)

セグメントの名称	当第1四半期連結累計期間				前年同期比増減額		
	受注高	売上高	営業損益	受注残高	受注高	売上高	営業損益
環境・エネルギー(国内)事業	97,406	25,482	2,350	531,947	71,239	1,456	794
環境・エネルギー(海外)事業	628	483	△39	6,013	△125	58	△7
民生熱エネルギー事業	5,983	3,782	84	8,315	△45	231	59
設備・システム事業	3,059	2,672	134	10,998	1,358	758	△58
計	107,078	32,420	2,529	557,275	72,428	2,505	787
調整額	△99	△93	△660	△10	3	0	△60
合計	106,979	32,327	1,869	557,265	72,431	2,505	726

当社グループの当第1四半期連結累計期間における経営成績は、受注高は主に環境・エネルギー(国内)事業の増加により前年同期に比べ72,431百万円増加の106,979百万円、売上高はいずれのセグメントも増加し2,505百万円増加の32,327百万円となりました。

損益面においては、主に環境・エネルギー(国内)事業の増益により、前年同期に比べ営業利益は726百万円増加の1,869百万円、経常利益は696百万円増加の2,234百万円、増益に加え投資有価証券売却益の計上もあり、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,159百万円増加の2,096百万円となりました。

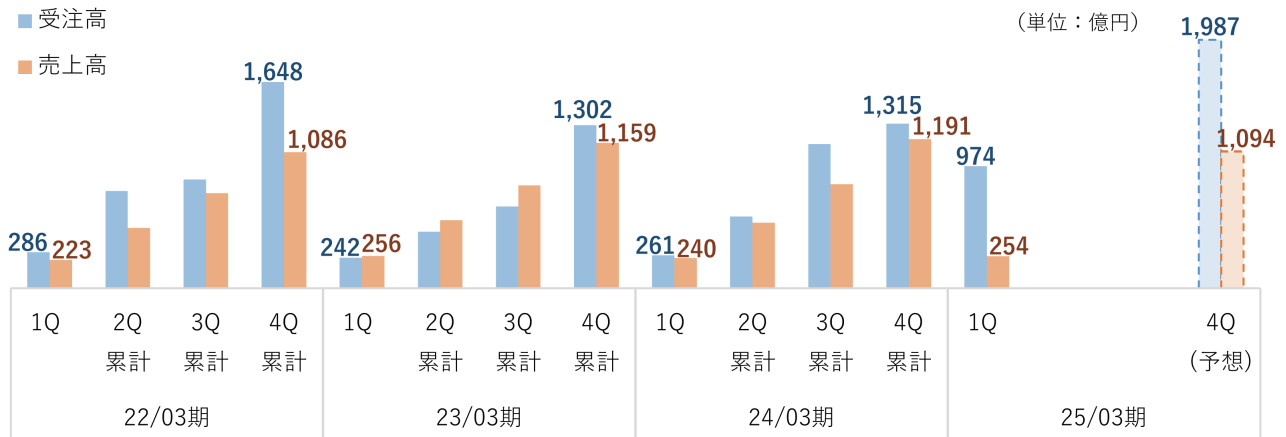
セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

[環境・エネルギー(国内)事業]

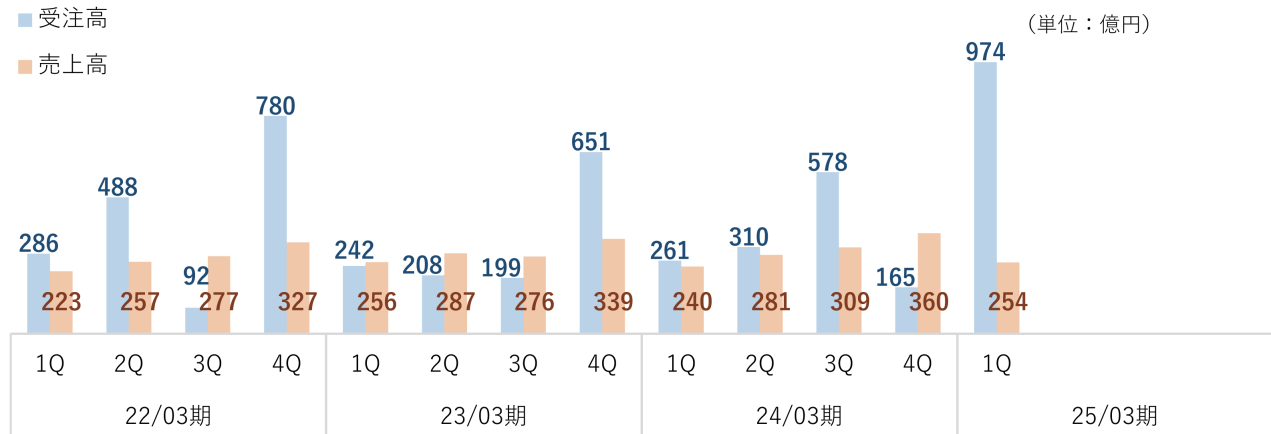
当第1四半期連結累計期間においては、ごみ処理プラントのDBO事業(建設・運営事業)1件、基幹改良工事1件などを受注し、受注高は前年同期※に比べ71,239百万円増加の97,406百万円となりました。また、主にEPC事業における案件構成の変化により、売上高は前年同期に比べ1,456百万円増加の25,482百万円、営業利益は794百万円増加の2,350百万円となりました。

※ 前年同期の主な受注：エネルギープラントの新設2件など

《受注・売上推移(四半期累計)》



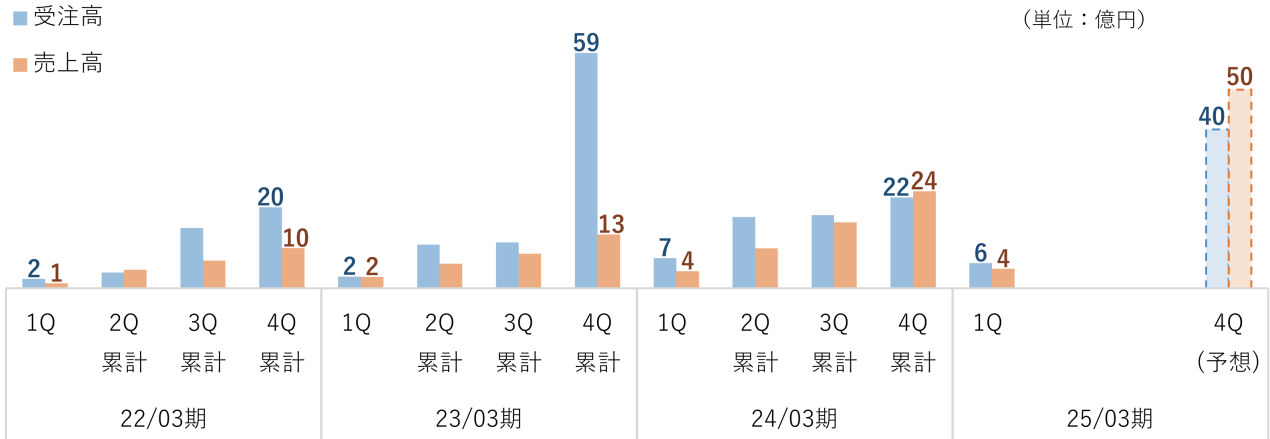
《受注・売上推移(四半期毎)》



[環境・エネルギー(海外)事業]

当第1四半期連結累計期間においては、メンテナンス受注の継続的な獲得や受注済みプラントの進捗等により、受注高は628百万円、売上高は483百万円、営業損失が39百万円といずれも前年同期並みとなりました。

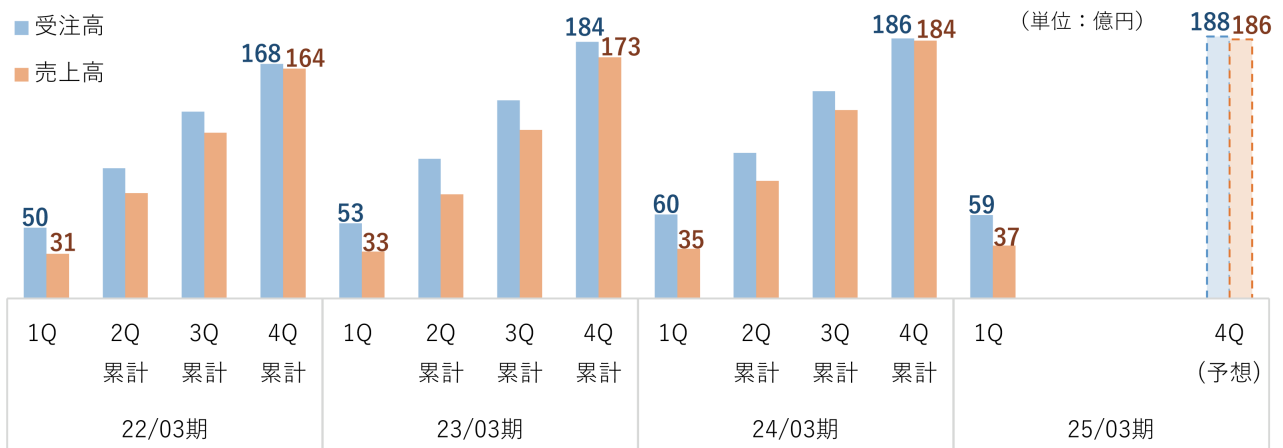
《受注・売上推移(四半期累計)》



[民生熱エネルギー事業]

当第1四半期連結累計期間においては、需要は緩やかな回復傾向が継続し、受注高は前年同期並みの5,983百万円となりました。また、受注済み案件の進捗や大型案件の完工などにより、売上高は231百万円増加の3,782百万円、営業利益は59百万円増加の84百万円となりました。

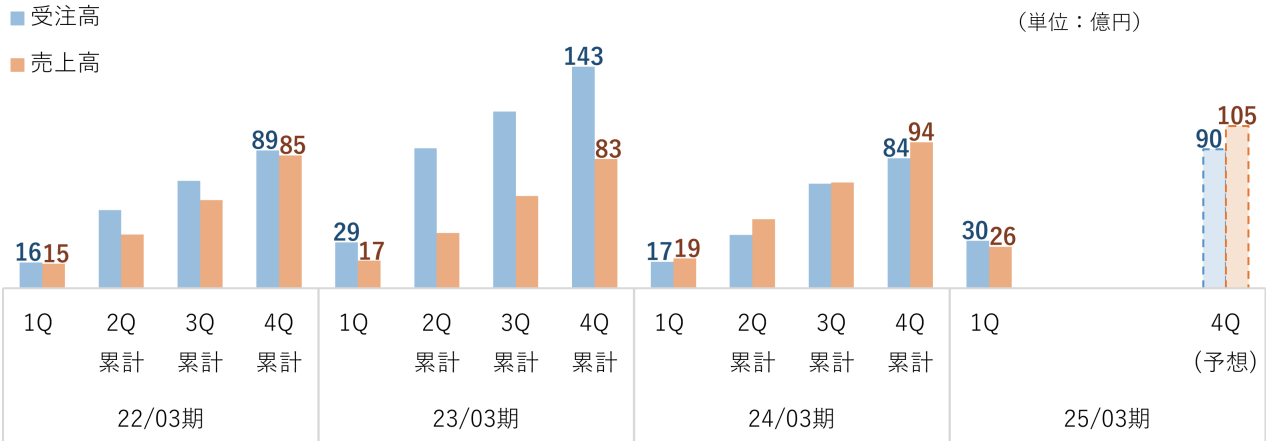
《受注・売上推移(四半期累計)》



[設備・システム事業]

当第1四半期連結累計期間においては、主に建築設備事業における増加により、受注高は前年同期に比べ1,358百万円増加の3,059百万円となりました。また、受注済みの建築設備工事が進捗し、売上高は前年同期に比べ758百万円増加の2,672百万円となりましたが、案件構成の変化により、営業利益は58百万円減少の134百万円となりました。

《受注・売上推移（四半期累計）》



(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は185,351百万円と前連結会計年度末に比べ5,828百万円の減少となりました。これは主に、現金及び預金が21,571百万円の増加となったものの、受取手形、売掛金及び契約資産が36,450百万円の減少となったことによるものであります。

負債は74,721百万円と前連結会計年度末に比べ5,458百万円の減少となりました。これは主に、支払手形及び買掛金、電子記録債務があわせて4,807百万円の減少となったことによるものであります。

純資産は110,629百万円と前連結会計年度末に比べ370百万円の減少となりました。これは主に、その他有価証券評価差額金が545百万円の増加となったものの、自己株式の取得により自己株式が1,195百万円の減少となったことによるものであります。

この結果、当第1四半期連結会計期間末の自己資本比率は59.3%と前連結会計年度末に比べ1.6ポイントの増加となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

老朽化したごみ処理プラントの更新や延命化対策、エネルギー政策を背景としたバイオマス発電プラントの建設など当社グループの主要製品には引き続き需要が見込まれております。一方で、鋼材をはじめとする資機材価格の上昇や納期の長期化など、先行き不透明な状況が継続しております。

このような状況の下、当社グループの2025年3月期の業績につきましては、当第1四半期連結累計期間において概ね堅調に推移しており、2024年5月14日に公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

当社グループでは、通常の事業形態として、納期が連結会計年度末直前となる工事が多く、第4四半期にかけて進捗、引渡しが多くなる傾向にあり、業績においても第4四半期での売上高が他の四半期と比較して大きくなるなど季節的変動が大きいことから、業績管理については年次のみで行うこととしております。

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	45,337	66,909
受取手形、売掛金及び契約資産	78,979	42,529
棚卸資産	9,740	12,614
その他	5,434	4,834
貸倒引当金	△15	△15
流動資産合計	139,477	126,872
固定資産		
有形固定資産	19,579	19,273
無形固定資産	900	897
投資その他の資産		
投資有価証券	24,567	25,524
その他	6,790	12,918
貸倒引当金	△135	△135
投資その他の資産合計	31,222	38,307
固定資産合計	51,702	58,479
資産合計	191,180	185,351

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	26,517	24,158
電子記録債務	16,896	14,447
短期借入金	753	726
未払法人税等	2,301	875
契約負債	10,803	10,784
賞与引当金	4,370	1,724
製品保証引当金	183	160
工事損失引当金	1,352	1,214
その他	5,022	8,336
流動負債合計	68,201	62,427
固定負債		
役員退職慰労引当金	263	204
退職給付に係る負債	11,178	11,301
その他	535	788
固定負債合計	11,978	12,294
負債合計	80,179	74,721
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,367	13,367
資本剰余金	3,886	3,886
利益剰余金	86,960	87,136
自己株式	△3,827	△5,023
株主資本合計	100,387	99,367
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	9,837	10,383
繰延ヘッジ損益	20	47
為替換算調整勘定	136	175
退職給付に係る調整累計額	△40	△30
その他の包括利益累計額合計	9,953	10,575
非支配株主持分	658	686
純資産合計	111,000	110,629
負債純資産合計	191,180	185,351

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2024年4月1日 至2024年6月30日)
売上高	29,821	32,327
売上原価	24,202	25,747
売上総利益	5,618	6,579
販売費及び一般管理費	4,475	4,710
営業利益	1,142	1,869
営業外収益		
受取利息	5	10
受取配当金	337	379
その他	86	29
営業外収益合計	429	419
営業外費用		
支払利息	0	0
持分法による投資損失	21	29
コミットメントフィー	7	7
その他	5	15
営業外費用合計	34	53
経常利益	1,538	2,234
特別利益		
投資有価証券売却益	-	707
特別利益合計	-	707
特別損失		
新工場建設関連費用	159	-
特別損失合計	159	-
税金等調整前四半期純利益	1,378	2,942
法人税等	419	832
四半期純利益	958	2,109
非支配株主に帰属する四半期純利益	22	13
親会社株主に帰属する四半期純利益	936	2,096

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期純利益	958	2,109
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,682	545
繰延ヘッジ損益	21	27
為替換算調整勘定	54	52
退職給付に係る調整額	11	9
その他の包括利益合計	1,769	635
四半期包括利益	2,728	2,745
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,691	2,717
非支配株主に係る四半期包括利益	36	27

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業的前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

持分法適用の範囲の重要な変更

当第1四半期連結会計期間より、新たに設立した米沢バイオエナジー(同)を持分法適用の範囲に含めております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

① 原価差異の繰延処理

季節的に変動する操業度により発生した原価差異は、原価計算期間末までにはほぼ解消が見込まれるため、当該原価差異を流動資産(その他)として繰り延べております。

② 税金費用の計算

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

セグメント情報

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	環境・ エネルギー (国内)事業	環境・ エネルギー (海外)事業	民生熱 エネルギー 事業	設備・ システム 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	23,968	413	3,528	1,911	29,821	—	29,821
セグメント間の内部売上高 又は振替高	57	12	22	2	94	△94	—
計	24,025	425	3,550	1,913	29,915	△94	29,821
セグメント利益又は損失(△)	1,555	△31	25	192	1,742	△599	1,142

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△599百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△644百万円及びその他の調整額44百万円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	環境・ エネルギー (国内)事業	環境・ エネルギー (海外)事業	民生熱 エネルギー 事業	設備・ システム 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	25,400	483	3,770	2,672	32,327	—	32,327
セグメント間の内部売上高 又は振替高	81	—	12	—	93	△93	—
計	25,482	483	3,782	2,672	32,420	△93	32,327
セグメント利益又は損失(△)	2,350	△39	84	134	2,529	△660	1,869

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△660百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△704百万円及びその他の調整額43百万円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	419百万円	446百万円

3. 予想補足資料

(1) セグメント別連結業績予想

(単位：百万円)

セグメントの名称	2025年3月期(予想)		
	受注高	売上高	受注残高
環境・エネルギー(国内)事業	198,700	109,400	549,323
環境・エネルギー(海外)事業	4,000	5,000	4,868
民生熱エネルギー事業	18,800	18,600	6,315
設備・システム事業	9,000	10,500	9,110
計	230,500	143,500	569,617
調整額	△500	△500	△4
合計	230,000	143,000	569,612

(2) 連結設備投資額、減価償却費及び研究開発費予想

(単位：百万円)

	2024年3月期(実績)	2025年3月期(予想)	増減
設備投資額	3,527	1,600	△1,927
減価償却費	1,797	2,000	202
研究開発費	1,629	2,200	570

4. 補足資料
環境・エネルギー(国内)事業の内訳

(単位:億円)

	2025年3月期第1四半期(実績)		
	受注高	売上高	受注残高
一般廃棄物処理プラント(EPC)	428	93	1,468
一般廃棄物処理プラント(アフターサービス)	488	75	2,868
エネルギープラント	36	59	704
水処理プラント・その他	18	25	277
調整額	0	0	0
計	974	254	5,319